

暮らし、憲法、平和を破壊する 大軍拡に断固反対する

志位委員長が記者会見で表明

日本共産党の志位和夫委員長は8日、国会内で記者会見し、岸田政権の「戦争国家づくり」の危険な暴走をきびしく告発。「暮らしを壊し、憲法を壊し、平和を壊す大軍拡・大增税に断固反対するという立場で立ち向かう」と表明しました。



記者会見する志位和夫委員長（8日、国会内）（写真提供「しんぶん赤旗」）

「この道を進んでしまったらどうなるか」

志位氏は、岸田自公政権の「戦争国家づくり」への危険な暴走を指摘し、「この道を進んでしまったらどうなるかとして、三つの点を強調しました。

1 暮らしの破壊

志位氏は、軍事費の財源をめぐり、消費税の大增税や社会保障削減の加速の危険があると指摘し、「この道を許せば恐るべき暮らしと経済の破壊の泥沼に落ち込むことになる」と警鐘を鳴らしました。

2 憲法の破壊

志位氏は、「敵基地攻撃能力」が憲法違反であることは明瞭であり、従来の政府の憲法解釈を百八十度覆すという点では立憲主義の破壊だと批判しました。

3 平和の破壊

安保法制にもとづいて集団的自衛権を行使するさいに、「敵基地攻撃能力」が使われれば、「日本に対する甚大な報復攻撃を招く。『日本を守る』とは正反対に日本に戦火を呼び込むものだ」と糾弾しました。

危険な暴走

「戦争国家づくり」
すすめる
岸田自公政権

- ①自民、公明両党が「反撃能力」＝「敵基地攻撃能力」の保有を合意
- ②岸田首相が軍事費を「5年間で総額43兆円」にするよう指示
- ③軍拡の財源として「足りない部分は増税」と指示

記者会見
動画はこちら →



大軍拡・大增税に断固として立ち向かいます

戦争への危険な逆流を絶対に許さないという決意で、「大軍拡・大增税を断固許さない」ための共同のたたかいを広げていきます



参議院議員（東京選挙区選出）

やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2022年12月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社（港区芝 1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

暮らし、憲法、平和を破壊する 大軍拡に断固反対する

志位委員長が記者会見で表明

日本共産党の志位和夫委員長は8日、国会内で記者会見し、岸田政権の「戦争国家づくり」の危険な暴走をきびしく告発。「暮らしを壊し、憲法を壊し、平和を壊す大軍拡・大增税に断固反対するという立場で立ち向かう」と表明しました。



記者会見する志位和夫委員長（8日、国会内）（写真提供「しんぶん赤旗」）

「この道を進んでしまったらどうなるか」

志位氏は、岸田自公政権の「戦争国家づくり」への危険な暴走を指摘し、「この道を進んでしまったらどうなるかとして、三つの点を強調しました。

1 暮らしの破壊

志位氏は、軍事費の財源をめぐり、消費税の大增税や社会保障削減の加速の危険があると指摘し、「この道を許せば恐るべき暮らしと経済の破壊の泥沼に落ち込むことになる」と警鐘を鳴らしました。

2 憲法の破壊

志位氏は、「敵基地攻撃能力」が憲法違反であることは明瞭であり、従来の政府の憲法解釈を百八十度覆すという点では立憲主義の破壊だと批判しました。

3 平和の破壊

安保法制にもとづいて集団的自衛権を行使するさいに、「敵基地攻撃能力」が使われれば、「日本に対する甚大な報復攻撃を招く。『日本を守る』とは正反対に日本に戦火を呼び込むものだ」と糾弾しました。

危険な暴走

「戦争国家づくり」
すすめる
岸田自公政権

- ①自民、公明両党が「反撃能力」＝「敵基地攻撃能力」の保有を合意
- ②岸田首相が軍事費を「5年間で総額43兆円」にするよう指示
- ③軍拡の財源として「足りない部分は増税」と指示

記者会見
動画はこちら



大軍拡・大增税に断固として立ち向かいます

戦争への危険な逆流を絶対に許さないという決意で、「大軍拡・大增税を断固許さない」ための共同のたたかいを広げていきます



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2022年12月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党